

# 平成26年度事業報告

(平成26年4月1日～平成27年3月31日まで)

## I 当法人の現況に関する事項

### (1)各事業別の経常収益

(単位：円)

事業別	予算額	決算額	増減
公1事業（競技力向上事業）	180,263,714	182,972,843	△2,709,129
公2事業（生涯スポーツ事業）	33,886,400	34,136,908	△250,508
共通事業（公1・公2事業）	42,296,272	39,833,918	2,462,354
公益目的事業会計合計	256,446,386	256,943,669	△497,283
法人会計	28,208,328	26,638,182	1,570,146
公益目的事業会計・法人会計合計	284,654,714	283,581,851	1,072,863

### (2)事業の概要

事業	概要
公1事業 （競技力向上事業）	優れたスポーツ選手の育成のための各種競技力向上対策事業及び指導者の資質向上を図る事業
公2事業 （生涯スポーツ事業）	県民が生涯に亘ってスポーツに親しめる環境を整えるために、市町村体育協会が中心となって実施する地域スポーツの推進事業への助成及び地域スポーツを支える指導者の育成のための事業

## ●事業の内容

### 1 競技力向上事業

#### (1)国体選手等の強化

加盟競技団体、中体連、高体連が実施する実践的な強化事業を支援し、国民体育大会・全国中学校体育大会・全国高等学校体育大会等に参加する選手の競技力向上を図った。

年間を通した練習会・合宿・遠征等に係る選手及び指導者の交通費・宿泊費・会場使用料及び一部競技用消耗品を対象経費とした補助金交付を行った。

#### (2)ジュニア選手の育成強化

国民体育大会において安定した成績の維持と、世界を舞台に活躍する選手を育成するために、優れた素質を持つジュニア選手を早期に発掘し、一貫した指導体制の下に計画的かつ継続的に実施するため、一部競技を選出し、モデル的なトレーニングセンター事業を実施した。

実施競技団体 15団体

(スケート、アイスホッケー、カヌー、ボウリング、陸上、ボクシング、バレーボール、レスリング、相撲、フェンシング、バドミントン、ラグビーフットボール、アーチェリー、空手道、なぎなた)

復興に向かう県民の夢や希望を広げる一助となるよう、被災した本県の子どもたちを、スポーツを通して元気づけるとともに、将来のオリンピックメダリストやトップアスリートの育成を目的に、「みやぎジュニアトップアスリートアカデミー」事業の開催に協力した。

#### 協力競技団体 27団体

(陸上,アーチェリー,トライアスロン,ライフル射撃,自転車,セーリング,テニス,ウェイトリフティング,水泳,カヌー,ボート,バレーボール,ボクシング,フェンシング,レスリング,バドミントン,スケート,アイスホッケー,ボブスレー・リュージュ,山岳,ソフトボール,ラグビーフットボール,ボウリング,剣道,相撲,なぎなた,銃剣道)

#### (3)企業・大学による地域スポーツ教室開催

地域小中学生や総合型スポーツクラブに対して、企業・大学スポーツ側がスポーツ教室を開催する事業を展開し、地域の特性と地域資源に応じて地域の競技力水準を向上する事業を実施した。

#### 実施競技と連携関係団体

- ①サッカー競技 ソニー株式会社仙台テクノロジーセンター  
特定非営利活動法人マリソル松島スポーツクラブ
- ②ボート競技 仙台大学  
特定非営利活動法人スポーツコミュニケーションかくだ
- ③ソフトテニス競技 トヨタ自動車東日本株式会社  
しわひめスポーツクラブ  
黒川郡内中学校
- ④バドミントン競技 株式会社七十七銀行  
特定非営利活動法人泉パークタウン SPO&COM クラブ“DUO”

#### (4)ジュニア指導者の育成

ジュニア選手層の競技力向上をサポートする指導者の資質向上を図るため、仙台大学との連携のもとに、ジュニア選手とその指導者の研修会を実施した。

開催期日 平成27年2月28日, 3月1日

会場 富谷町 成田公民館

参加者 指導者及び小学生(4年~6年生)・中学生(1年~3年生)選手

#### (5)国民体育大会への選手団派遣,東北総合体育大会への参加及びその支援

##### 第69回国民体育大会

- 冬季大会スケート・アイスホッケー競技会

開催期日 平成26年1月28日~30日

会場 栃木県日光市

- 冬季大会スキー競技会

開催期日 平成26年2月21日~24日

会場 山形県山形市, 上山市

冬季大会出場人数 本部役員, 監督, 選手 合計95名

- 本大会会期前実施競技(水泳競技)

開催期日 平成26年9月11日~14日

会場 長崎県 福岡県福岡市(一部)

- 本大会(正式競技35競技, 公開競技1競技)

開催期日 平成26年10月11日~23日

会場 長崎県下 他 熊本県2市1町

本大会出場人数 本部役員, 監督, 選手 合計510名

男女総合成績（天皇杯） 25位 得点934.0点

女子総合成績（皇后杯） 23位 得点495.5点

#### 第70回国民体育大会冬季大会

##### ○スケート・アイスホッケー競技会

開催期日 平成27年1月28日～2月1日

会場 群馬県前橋市，渋川市，高崎市

##### ○スキー競技会

開催期日 平成27年2月20日～23日

会場 群馬県片品村

冬季大会出場人数 本部役員，監督，選手 合計97名

#### 第41回東北総合体育大会（国民体育大会東北ブロック大会）

##### ○主会期

開催期日 平成26年8月22日～24日

##### ○主会期外

開催期日 平成26年7月11日～12月14日

会場 福島県下 他 宮城県2町

##### ○国体冬季大会フィギュアスケート予選会

開催期日 平成26年12月13日～14日

会場 茨城県ひたちなか市

出場人数 本部役員，監督，選手 合計1,011名

#### 第41回東北総合体育大会宮城県選手団監督研修会

開催期日 平成26年7月3日

会場 宮城県庁 第二入札室

講師 中津川 澄男（東北高等学校ソフトテニス部監督）

### (6)医科学サポート

##### ○第69回国民体育大会参加選手・監督を対象としたドーピング教育・啓発研修会

開催期日 平成26年9月24日

会場 宮城県庁 2階講堂

講師 高橋 周（東あおば整形外科 院長）

##### ○みやぎスポーツメディカル事業

県内スポーツ少年団（団員・保護者・指導者）にアンケートを依頼し，東北大学大学院医科学系研究科創生応用医科学研究センタースポーツ医科学コアセンターと連携して，スポーツ障害予防の啓蒙と，それに伴うパンフレットの作成を実施した。

パンフレット制作部数 200,000部

ポスター制作部数 1,500部

配付先 850箇所

### (7)強化環境の整備

国民体育大会参加選手を対象とする強化事業に対し，県立スポーツ施設の使用料負担の軽減を図り，競技力の向上を図った。

### (8)表彰

##### 宮城県スポーツ合同表彰式（宮城県・高体連・中体連との合同表彰式）

開催期日 平成27年2月14日

会場 宮城県庁 2階講堂

受賞者数 個人 122名

団体 44団体

## 2 生涯スポーツ事業

### (1) 地域スポーツの普及支援

「宮城県スポーツ推進計画」の施策の柱である「生涯にわたるスポーツ活動の推進」を図るため、市町村体育協会が実施する地域スポーツクラブ普及推進事業に対し助成を行った。

実施市町村体育協会 15市町

### (2) 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

#### 1. 宮城県から委託を受け、「みやぎ広域スポーツセンター事業」を実施した。

平成27年3月31日現在のクラブ数 45クラブ（11市11町）

主たる事業内容

#### ア. 総合型クラブ設立・育成業務

- ・未設置市町村及び未設置市町村内各種団体支援  
（相談・訪問回数29回／平成26年度1クラブ創設）
- ・設置済市町村支援（相談・訪問回数31回）
- ・総合型クラブ支援（相談・訪問回数72回）
- ・先進クラブ視察支援（実施回数3回）
- ・講師派遣事業（年間を通し11団体に講師を派遣）
- ・トップアスリート派遣事業（実施回数6回）

#### イ. 総合型クラブ普及・啓発業務

- ・広域スポーツセンターホームページ運営管理
- ・総合型クラブガイド作成（1,000部作成）
- ・広域スポーツセンター情報誌作成（2月5日,000部発行）

#### ウ. 総合型クラブ指導者育成業務

- ・総合型クラブ運営研修会・連絡会  
（アシスタントマネージャー養成講習会・スポーツリーダー養成講習会・クラブ連絡会）
- ・研修会派遣（全国スポーツクラブ会議 in 相馬・東北ブロッククラブネットワークアクション2014in福島・生涯スポーツ体力づくり全国会議2015）

#### 2. 県体育協会の総合型地域スポーツクラブ設立に対する独自事業として、希望する市町村体育協会に対し、総合型地域スポーツクラブ設立準備補助事業を行った。

実施市町村体育協会 柴田町体育協会

### (3) 公認スポーツ指導者の育成

#### ○公認指導員養成講習会（専門科目）

実施競技団体 バレーボール競技 参加者数15名

#### ○公認上級指導員養成講習会（共通科目・専門科目）

共通科目参加者数 22名

専門科目実施競技団体 テニス競技 参加者数14名

山岳競技 参加者数12名

#### ○スポーツリーダー養成講習会

##### 第1回

開催期日 平成26年7月26日～27日（広域委託）

会場 仙台市 クローバースピアワッセ

##### 第2回

開催期日 平成26年12月6日～7日（Eコース）

会場 仙台市 東京エレクトロンホール宮城

○アシスタントマネジャー養成講習会（広域委託）  
開催期日 平成26年6月28日～29日  
会 場 仙台市 クローバーズピアワッセ

○スポーツ指導者研修会（更新義務研修）

第1回

開催期日 平成26年6月21日  
会 場 仙台市 東京エレクトロンホール宮城  
参加者数 232名

第2回

開催期日 平成26年11月21日（高等学校体育連盟と共催）  
会 場 仙台市 茂庭荘  
有資格者数 22名

(4)スポーツ少年団の育成

スポーツ少年団の組織充実に努め、少年団の自主性を尊重しつつ多岐に渡る事業を支援する。（別紙スポーツ少年団事業報告書参照）

(5)スポーツ指導者協議会の事業

①支部運営事業

実施支部 2団体（東部地域、仙台地域）

②研修会事業

宮城県スポーツ指導者協議会研修会（更新義務研修）

開催期日 平成27年3月22日  
会 場 仙台市 仙台サンプラザホテル  
参加者数 176名

③広報事業

「宮城県スポーツ指導者協議会会報 vol.14」の発行

(6)宮城県民体育大会の開催

実施競技団体数 陸上競技 他41競技  
開催期日 平成26年4月～平成27年3月  
会 場 宮城県下  
参加者数 14,259名

(7)市町村体育協会の充実

○市町村体育協会が実施する研修会に対する助成。

実施ブロック体育協会 7ブロック

○市町村体育協会全体研修会

開催期日 平成27年1月23日  
会 場 ホテル白萩  
参加者数 23市町村体育協会 40名

### 3 その他

(1)広報活動の充実

・ホームページを見やすくするため、構成の見直しを行った。

<http://www.miyagi-taikyo.or.jp>

・体協みやぎ第8号を発行した。発行部数1,500部

・賛助会員向けに「賛助会笑顔通信」を発行した。

## (2)直前3事業年度の財産及び損益状況

(単位：円)

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (当該事業年度)
経常収益	306,971,333	270,393,041	246,082,591	283,581,851
経常費用	296,849,967	270,469,256	252,416,515	291,417,262
当期経常増減額	10,121,366	△76,215	△6,333,924	△7,835,411
正味財産期末残高	194,597,669	203,048,168	192,214,244	180,352,119

## (3)会員に関する事項

種 類		前年度末	当年度末	増減
正会員	加盟団体	90	90	0
	公認スポーツ指導者	583	620	37
登録会員 (スポーツ少年団)		32,582	32,239	△343
賛助会員	法人	37	46	9
	個人	53	62	9

## (4)職員に関する事項

平成27年3月31日現在13名 ※ ( ) 内は人数

事務局長(1), 事務局次長(兼企画総務課長 1), 事業課長(1), 事業推進係長(1)

一般事務 (常勤 5), 一般事務 (臨時 1), 一般事務 (非常勤 2), クラブアドバイザー(1)

## (5)役員会等に関する事項

## ①理事会

開催年月日	協議事項	会議の結果
平成26年6月3日	議案8件 他報告	全議案 可決
平成26年9月2日	議案4件 他報告	全議案 可決
平成26年12月19日	議案5件 他報告	全議案 可決
平成27年3月17日	議案7件 他報告	全議案 可決

## ②評議員会

開催年月日	協議事項	会議の結果
平成26年6月19日	議案4件 他報告	全議案 可決

## (6)対処すべき課題

①賛助会員の拡充に努め、自主財源を確保すること。

②競技力向上を図るため、次世代の主力となるジュニア層の育成に努めること。

③生涯スポーツ振興を図るため、総合型地域スポーツクラブの設立等により、市町村体育協会の活性化に努めること。

## II 役員等に関する事項

平成26年4月1日現在 評議員（89） 理事（30） 監事（3）

平成27年3月31日現在 評議員（88） 理事（30） 監事（3）

※（ ）内は人数

### (1) 評議員

任期 平成24年4月1日（公益財団法人移行年月日）から平成27年度事業終了に関する定時評議員会終結の時まで。

退任した評議員

氏名	退任日	退任の理由
樋野 伸治	平成26年3月31日	一身上の都合によるもの
石田 浩一	平成26年3月31日	一身上の都合によるもの
佐藤 祥	平成26年4月1日	一身上の都合によるもの
櫻井 勝見	平成26年4月22日	一身上の都合によるもの
村田 清晃	平成26年4月30日	一身上の都合によるもの
伊藤 洋一	平成27年3月31日	一身上の都合によるもの

就任した評議員

氏名	就任日	就任理由
會田 敏	平成26年6月19日	辞任評議員の補欠 ※平成26年6月19日の定時評議員会において選任されたもの。
洞口 乃	平成26年6月19日	
小山 直美	平成26年6月19日	
遊佐 公男	平成26年6月19日	
加藤 樹一郎	平成26年6月19日	

### (2) 役員（理事・監事）

任期 平成25年6月19日（定時評議員会で選任された日）から平成26年度事業終了に関する定時評議員会終結の時まで。

退任した役員

氏名	退任日	退任の理由
佐々木 榮一	平成26年3月31日	一身上の都合によるもの
加藤 裕記	平成26年3月31日	一身上の都合によるもの
櫻井 健二	平成26年3月31日	一身上の都合によるもの
星 尚文	平成26年3月31日	一身上の都合によるもの

就任した役員

氏名	就任日	就任理由
佐々木 信一	平成 26 年 6 月 19 日	辞任役員の補欠 ※平成 26 年 6 月 19 日の 定時評議員会において選 任されたもの。
高橋 昭博	平成 26 年 6 月 19 日	
朝間 康子	平成 26 年 6 月 19 日	
松良 千廣	平成 26 年 6 月 19 日	

Ⅲ業務の適正を確保するための体制等の整備について

下記の規程を総務・財務委員会で協議の上，理事会で改正した。

名 称	区分	施行年月日 (適用年月日)
公益財団法人宮城県体育協会 表彰規程細則	改正	平成 26 年 9 月 2 日 ( 〃 )